

議題1 レインボーバスの終日運行の検討について

令和7年度 第2回
富田林市交通会議 資料1

目次

- 1 レインボーバスの終日運行の趣旨
- 2 レインボーバスの終日運行のスケジュール
- 3 レインボーバスの課題

1 レインボーバスの終日運行の趣旨

金剛ふるさとバス東條線(以下「東條線」。)が、令和7年12月頃、南海バス株式会社による終日運行に統一されることにより、それまでレインボーバス車両を活用した補完運行の役目を終える予定であることから、富田林駅前～金剛連絡所前間のレインボーバスを終日運行にするもの。

現在の富田林駅前～金剛連絡所前間のレインボーバスの運行内容は、参考資料1を参照。



2 レインボーバスの終日運行のスケジュール

① 東條線の補完運行終了スケジュール（令和7年度）



② レインボーバスの終日運行に向けたスケジュール（令和7年度）



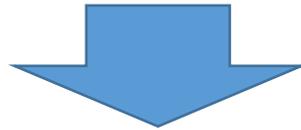
東條線における補完運行が運行廃止となった日の翌日から、富田林駅前～金剛連絡所前間を運行するレインボーバスの終日運行を行うもの。

なお、終日運行に伴うダイヤ、便数等については、次回以降の交通会議で協議を予定しています。

ただし、上記スケジュールは、広域協議会、交通会議等の協議により、変更が生じる場合があります。

3 レインボーバスの課題

これまで、レインボーバスのあり方検討分科会による運行内容等の検討を重ね、令和5年9月1日より運行ルート、便数、運賃などの運行内容を見直した。



しかしながら、旧金剛バスの廃止に伴い、一部の時間帯において東條線の補完運行を行った。



東條線の補完運行の終了により、令和7年12月頃にレインボーバスを終日運行する予定。

レインボーバスのあり方については、引き続き検討を行い、輻輳する既存のバス路線を中心とした持続可能な地域公共交通を目指していく。